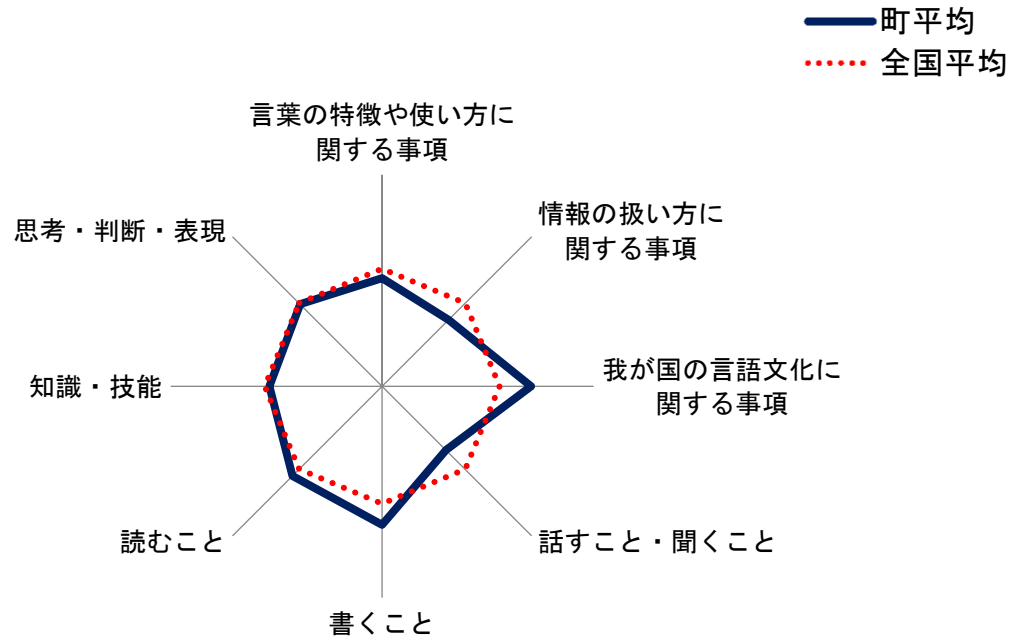
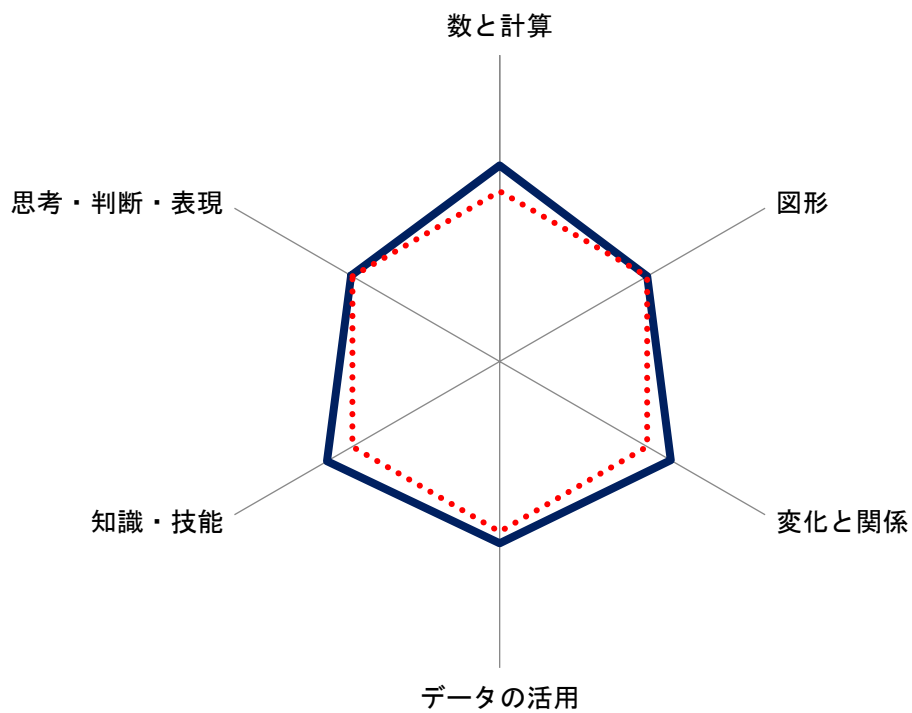


○ 教科に関する調査 (全国の平均正答率との差)

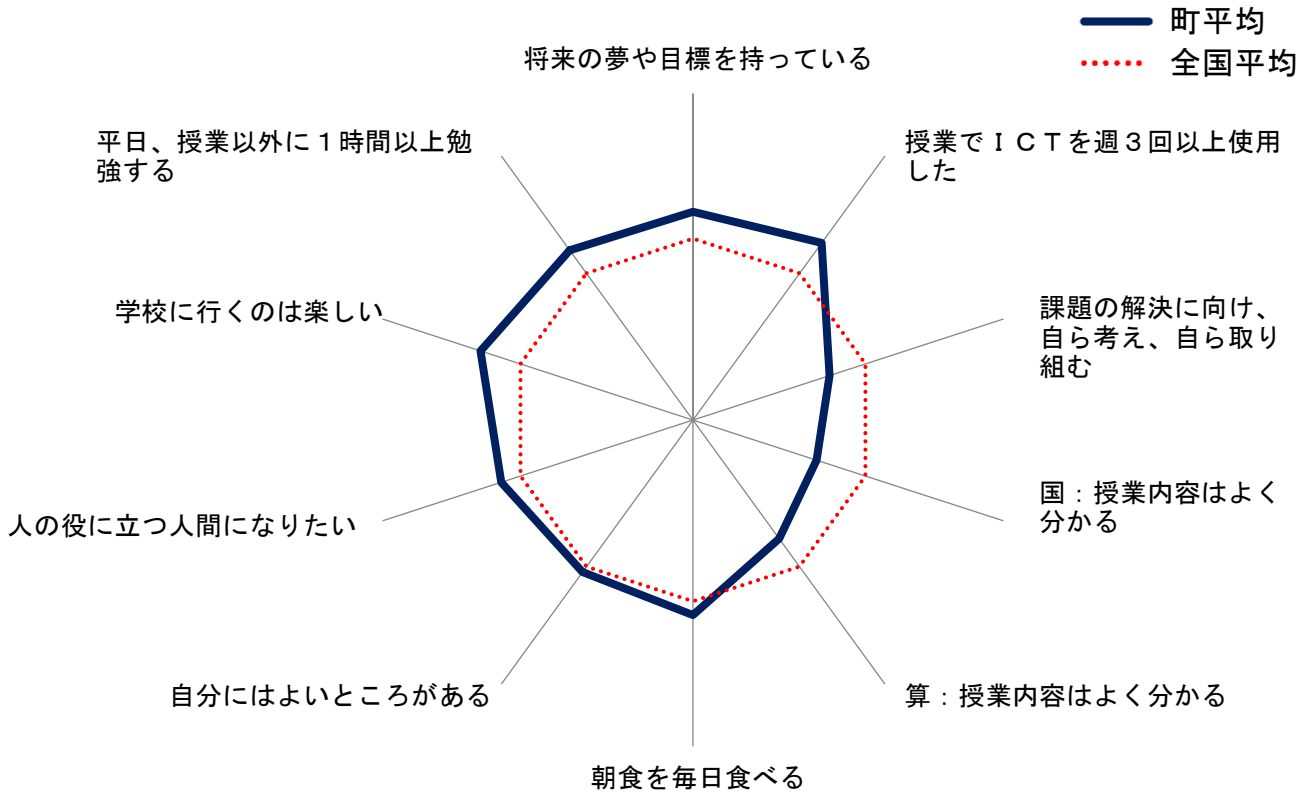
【国語】



【算数】



○ 児童質問調査 (全国の平均回答率との差：肯定的な回答)



○ 結果の分析と改善策

教科に関する調査では、国語の「我が国の言語文化に関する事項」や算数の「変化と関係」などの項目が全国平均を大きく上回っているが、国語の「情報の扱い方に関する事項」「話すこと・聞くこと」の項目が全国平均を大きく下回っており、学習内容の定着に課題が見られる。今後、児童一人一人の結果を詳細に分析し、実態に応じたきめ細かな指導を継続することで、知識及び技能の確実な定着とその活用を一体的に捉えた学力の育成を図る取組の推進が望まれる。

児童質問調査では、「学校に行くのは楽しい」「授業でICTを週3回以上使用した」などの項目が全国平均を大きく上回っており、魅力的な学校づくりやICTを積極的に活用した授業改善の成果がうかがえる。一方、国語及び算数の「授業内容はよく分かる」の項目は前回調査に比べて全国平均との差が大きくなっており、課題が見られる。今後は、ICTを効果的に活用しながら、個別最適な学びと協働的な学びを一体的に充実させることで、児童にとって「分かる、できる」を実感できる授業となるよう、「主体的・対話的で深い学び」の視点からの授業改善をより一層推進することが望まれる。